

このたびは、弊社製品をご採用いただきまして誠にありがとうございます。  
 施工前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。  
 また、施工後は施主様に商品説明を行ってください。  
 なお、保守・点検の際にも活用しますので、施工説明書・取扱説明書・仕様書は  
 所定欄に施工業者名を記入の上、まとめて施主様にお渡しください。

## 安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。  
 機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項  
 を「注意」として表記してあります。



**注意**

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける  
 可能性が想定される場合、および物的損害だけの発生が想定される場合。

● お守りいただく内容を次の図記号  
 で区分しています。

❗ 実行しなければならない内容です。

なお、**△注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。  
 いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■施工上のご注意

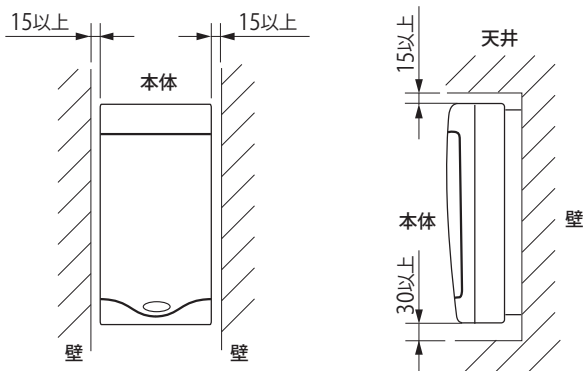
<b>△注意</b>	
<b>❗</b>	<p>電気工事は、有資格者（電気工事士）が行って          ください。</p> <p>周囲温度は -5 ~ +40℃、相対湿度 45 ~ 85%          範囲内で、また 24 時間の平均温度は 35℃を          超えないよう、ご使用ください。</p> <p>ボックスは、容易に操作・点検のできる場所に          取付けてください。</p>
<b>❗</b>	<p>高温・多湿・じんあい・腐食性ガス・振動・          衝撃など異常な環境での使用は避けてくだ          さい。機能を損ないます。</p> <p>屋内で使用してください。屋外や雨のかかる場          所には使用できません。</p>

## ■取付けについて

(単位:mm)

ボックスの取付けは、天井・壁等の面から本体までに 15mm 以上、下側面から 30mm 以上の間隔をあけて  
 取付けてください。カバーの取付け取外しが困難となります。

ボックスの取付けは、平らな面に取付けてください。凹凸のある場所へ無理に取付けますと本体がひずみ、正  
 常な取付け状態・機能が維持できないことがあります。また、適切なねじ締付力で取付けてください。ねじの  
 締付け過ぎによって本体がひずむことがあります。



取付寸法

## ○露出取付け

ボックス底面の配線孔に合わせて壁に必要な穴を開けてください。

## ○半埋込取付け

壁に半埋込用の穴を開けてください。

穴開け寸法

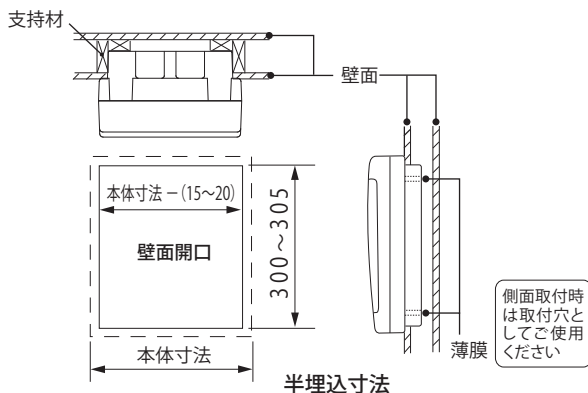
(露出・半埋込共用型)

ヨコ：(本体ヨコ寸法 mm) - (15~20 mm)

タテ：300~305mm・フカサ：30mm

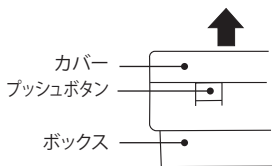
ボックス底面の取付用穴と側面の薄膜(取付用穴)を利用して、ねじなどでボックスを固定してください。ねじ止め部には支持材などにて補強してください。

(ねじ止め部は支持材とのすき間が無いように調整してください。開口寸法が小さい場合や大きすぎる場合に無理に取付けるとボックスが変形するおそれがあります。)



## ■カバーの取外し方

ボックス下部のプッシュボタンを押しながらカバーを手前に持上げてください。



カバーの取外し方

施工業者名

TEL

施工年月日

年 月 日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
この説明書の内容は 2015 年 9 月現在のものです。

C903388002